

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 2 年 6 月 25 日

作成者：浅井裕介

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
あおぞらドラマカンパニー	
事業名	日時(期間), 場所
芦屋市立山手中学校 1.17 追悼行事 朗読劇「青い空に絵をかこう」	令和2年1月17日 芦屋市立山手中学校体育館
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
阪神淡路大震災から25年目の1月17日、市内各地、各小中学校で行われた追悼の行事ですが、今年は山手中学校の追悼行事に参加させていただきました。生徒の皆さんに、初演から23年間経つ震災朗読劇「青い空に絵をかこう～震災の街で生まれた愛の手紙」を聞いていただきました。生徒、職員のほか、少数ではありましたが地域の方にも鑑賞していただきました。	(約400人)人
	参加者数
	約400人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
全校生徒480名の皆さんの他、教職員、地域の方々に鑑賞いただきました。生徒の皆さんは、もちろん震災を経験していませんし、教員の中にもご存じでない方もいらっしゃる、また一方、まさに震災を経験された教職員や一般の方もいらっしゃる、様々な方々に、あの震災当時、何がおこり、人々は何を思い、どう行動したかという事を朗読劇を通じ、リアルに伝え、感じて貰うことが出来たと思います。	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
今後ますます、震災を知らない世代が増え、また、経験した人でさえその記憶が薄らいでいく中、機会があるごとに上演を続け、阪神淡路大震災の風化を防ぎ、語り続けていきたいと思えます。	